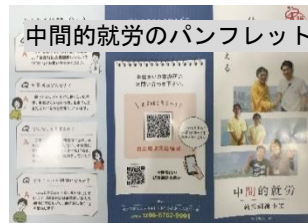


## 社会福祉施設連絡会 定例会

藤井寺市社会福祉施設連絡会が  
12月26日(木)午後2時から、藤  
井寺市立福祉会館(北岡1丁目)  
で、会員等19名が出席して開催さ  
れた。



奥田益弘会長は、冒頭の挨拶で、新  
しく大阪府社会福祉協議会老人施設  
部会が中間的就労のパンフレットを  
作成したことに触れ、大阪府下ではま  
だまだ中間的就労の実施が遅れてい  
る部分があると述べられた。

令和2年からは、市内の福祉委員  
会・民生委員児童委員の定例会におい  
て、施設連絡会の職員から事業の周知  
に伴う説明の場をいただきたい。そし  
て日頃から相談や見守りの支援を必  
要としている地域に住む本人や家族  
に対し、市内の施設CSWが寄り添い  
ながら働き方や生活を支援する仕組  
みの体制づくりを構築できるように  
していきたいと述べられた。

### 市町村の新事業の骨子（実施は任意）

断らない相談支援	本人・世帯の属性に関わらず受け止める ⇒重視する機能：多機関協働の中核 ／専門職による伴走型支援
参加支援	社会とのつながりを回復する支援 ⇒制度の狭間を埋める参加支援を新設する（市町村 が事業を柔軟に組み立てる）
地域づくり	孤立を防ぎ、多世代の交流や多様な活躍の場を確保 する ⇒交流や参加の機会を創り出すコーディネート機能 を確保する。

【引用】福祉新聞（令和元年11月25日発行分）

また、令和元年11月25日発行の福  
祉新聞から、厚生労働省が明らかに  
した令和元年の通常国会に改正法案  
が提出される予定の地域共生社会の  
構築に向けた、市町村による新事業  
の骨子である『断らない相談支援・  
参加支援・地域づくり』の展開につ  
いて、主体である市町村の今後の動  
向にも注視していく必要があると述  
べられた。

◆とっとり委員会より  
とっとり委員会の古田副委員長より、2月～3月に実施され  
る事業の説明があった。今後実施される事業については、左の表  
を参照。

\*定例会では触れられていなかったが、羽曳野市CSW連絡会事  
務局からのお誘いで、「羽曳野市大阪しあわせネットワーク」コ  
ミュニティソーシャルワーカー・スマイルサポーター等連絡会」  
の大阪刑務所への視察の参加が決まり、当会からは約10名のCS  
Wが参加することとなった。（視察日…1月16日(木)）

### ◆今後の予定（とっとり委員会）◆

#### ①三市合同事例検討会

\* 柏原市・羽曳野市・藤井寺市の三市の社協及び施設CSWの相互交流や  
顔の見える化を深め、市域を越えた重層的な支援の体制づくりを目指しま  
す。

実施月：令和2年2月14日（金）

場 所：藤井寺市立福祉会館 2F 講座室

参加予定者数：柏原市社協・羽曳野市社協・藤井寺市社協及び施設CSW  
各10名程度

#### ②研修会（オープンセミナー）

実施月：令和元年3月14日（土）

場 所：藤井寺市立福祉会館 2F 講座室

テーマ：「地域で支える子どもの笑顔」

講 師：『はぐくみ食堂』代表 下井 由美子 氏

大阪社会医療センター附属病院

医療ソーシャルワーカー 精神保健福祉士

大阪しあわせネットワークスーパーバイザー 奥村 晴彦 氏



- ・内容等については、詳細決まり次第事務局よりご連絡いたします。
- ・研修会については、市の広報やチラシ等で周知する予定です。

#### ◆小地域ネットワークスキルアップ研修会について

事務局大東職員から2月1日実施予定の、道明寺側の区長・民生委員児童委員、福祉委員、ボランティア、施設職員等を対象とした『小地域ネットワークスキルアップ研修会』の実施目的、日時、場所の連絡を行った。また今年度の研修会と昨年度の研修会を基に作成する社会資源マップの冊子化について、みささぎ会の西矢氏から進捗状況について報告があった。

その際、現時点で完成している藤井寺側の社会資源マップに掲載している会員施設の講座やイベントの情報を一覧にして各施設に送るので、冊子化に向けて加筆・修正していただきたいとの依頼があった。

冊子完成後の活用について、基本的には、小地域ネットワークスキルアップ研修会に参加していただいた関係者・機関には、個別配布。また各公共機関にも配付し、より市民にとって社会資源が分かりやすいものとなるように生きた周知の方法を今後考えていく必要があるとの方向性で一致した。

また、大東職員からは、施設・地域以外の子育て・障がい・高齢・地域福祉・防災等の行政への情報提供の協力依頼を、令和元年度3月までを目処に、事務局から各担当課へ行うことを確認した。



定例会の様子



地図の説明を参加者に行う西矢氏

#### ◆災害対策について

西矢氏からの報告。現在、施設連絡会と市役所と発災時の連携について検討を進めている。12月19日（木）に市役所と今後について話し合いを行った。市は地区や自主防災組織を中心とした共助の体制を作り、それをサポートする形を考えており、当会にも、日頃からの地域と顔の見える関係づくりを行い、有事の際に対応できるようにしてもらいたい。

今後、発災時に混乱しないように、市・社協・施設の連絡体制を構築していけるよう引き続き話し合いの場を設ける事となった。参加した施設からは、「施設も役所も仕事場が違えど、自分の命・身の安全を確保することが大切。その上で、行政だけではなく施設としても避難したときの環境整備に取り組むべきである。」との意見があった。

#### 災害ボランティア養成講座のお知らせ

##### (災害図上訓練)

日時：1月24日（金）14時～16時  
場所：藤井寺市立福祉会館 2階講座室  
内容：地図を囲んで防災意識を高める訓練。

##### (災害フィールドワーク)

日時：2月28日（金）10時～14時  
場所：青山地区会館  
内容：図上訓練で話した内容を実際に歩いて確認する訓練。



#### ◆共同募金（街頭募金）報告について

事務局大東職員からの報告。当日の参加者と、募金額についての報告、参加いただいた施設連絡会の方々へのお礼を述べた。

今後、集まった募金は一旦大阪府共同募金会に全額を送った上で、府の配分委員会の承認を得て市内の施設や、地域福祉の事業（藤井寺市では、主に福祉委員会の活動や民生委員の心配ごと相談事業）に活用している。

#### ◆半ずし DE 懇親会

定例会後、恒例となった懇親会を春日丘の「半ずし」で行った。参加者は、15名。乾杯の前に、10月25日（金）、大阪府各市町村の情報交換会に参加した大東職員から、他の規模の大きい市町村に負けないような事業展開を、当会は先駆的にやっていることを肌で感じたとの報告があり、参加者も顔をほころばせていた。会も大いに盛り上がり各施設のつながりをより深める良い機会となった。



#### 次回定例会のご案内

日時 2月27日（木）14時～15時30分  
会場 藤井寺市立福祉会館

#### 次回とっくい委員会のご案内

日時 3月19日（木）14時～15時30分  
会場 藤井寺市立福祉会館

